

食道腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究

1. 研究の対象

1986年から2026年までに国立がん研究センター中央病院食道グループにおいて、食道腫瘍の診断、手術、内視鏡治療、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを実施された方。

2. 研究目的・方法

食道癌などに代表される食道腫瘍に対する治療法は依然として改善の余地がある。特に、新たな前向き臨床試験を実施するにあたり、信頼できる後方視的研究のデータは極めて重要である。国立がん研究センター中央病院食道グループの数千例規模のデータを集積して臨床病理学的特徴、治療の効果・安全性について検討する。

研究実施期間：10年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

該当患者について、診療録もしくは食道データベース※より、抽出された研究用データ（氏名、生年月日、カルテ番号、性別、年齢、疾患名、組織型、病期、経過、前治療歴、既往歴、合併症、臨床検査値、治療歴、手術日、再発日、再発部位、死亡日、死因、最終生存確認日等）を用いる。

※食道データベース

国立がん研究センターの「診療情報の守秘・管理に関する規程」に則り届け出済みの、食道外科で管理しているデータベース。

4. 試料・情報の公表

この臨床研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表いたします。発表に際しあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：小柳 和夫

国立がん研究センター中央病院食道外科
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
TEL : 03-3542-2511

研究責任者：大幸 宏幸
国立がん研究センター中央病院食道外科
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
TEL : 03-3542-2511